# エコアクション21環境活動レポート



(平成23年6月~平成24年5月)



株式会社フジタ建設コンサルタント

## 取組の対象組織・活動

#### (1) 名称及び代表者名

株式会社フジタ建設コンサルタント 代表取締役 藤田 定吉

#### (2) 所在地

本 社 〒771-0204 徳島県板野郡北島町鯛浜字原87-1

阿南営業所 〒774-0017 阿南市見能林町青木148-7 徳島営業所 〒771-0136 徳島市川内町平石古田261

#### (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者管理部次長

杉山 孝一

TEL:088-698-2155

E-mail koichi-sugiyama@fujitacc.co.jp

担当者管理部 総務課 主任

豊崎 純司

TEL:088-698-2155

E-mail junji-toyosaki@fujitacc.co.jp

#### (4) 事業活動の内容

一般公共構築物に関する設計、測量、調査及び補償業務

/# 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
登録事業名	登録番号
測量業	第12-1717号
建設コンサルタント	建21第453号
地質調査業	質24第1653号
補償コンサルタント	補20第189号
一級建築士事務所	第11096号
計量証明事業所	第75•76•86号

#### (5) 事業の規模

設立年月日 昭和41年6月1日

資本金4千万円売上高8億4千万円

従業員数81名延べ床面積1,570㎡

#### (6) 事業年度

6月~翌年5月

#### (7) 認証登録対象範囲

全社•全組織

#### (8) レポートの対象期間及び発行日

対象期間 平成23年6月1日~平成24年5月31日

発行日 平成24年6月20日

作成者: 豊崎純司 作成日: 2011年2月1日

# 株式会社 フジタ建設コンサルタント 実施体制図及び役割・責任・権限表



	役割・責任・権限
代表者(社長)	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・代表者による全体の評価と見直しを実施
環境管理責任者	<ul> <li>・環境経営システムの構築、実施、管理、</li> <li>・環境関連法規等の取りまとめ表を承認</li> <li>・環境目標・環境活動計画書を承認</li> <li>・環境活動の実績集計を承認</li> <li>・環境活動の取組結果を代表者へ報告・</li> <li>・環境活動レポートの承認</li> <li>・是正、予防処置の勧告</li> </ul>
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境目標、環境活動計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境活動レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
部門長	・自部門における環境経営システムの実施 ・自部門における環境方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成 ・テスト、訓練を実施、、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
環境管理委員会 (LE委員)	・特定された項目の運用管理及び記録の作成
全従業員	・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

# 環境方針

# <基本理念>

我々は、自然と人間の調和をめざし、企業活動の一環として社会的責任を果たすとともに地域社会の住みよい生活環境創りに貢献する。

また、企業活動において、環境負荷の低減や環境に配慮した活動に取り組み、自主的、積極的な継続的改善に努める。

# <行動指針>

具体的に次のことに取り組むものとする。

- ①電力・自動車燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
- ②廃棄物の3R (減量、再使用、再生利用)の推進
- ③水資源の節水
- ④事務用品のグリーン購入
- ⑤環境関連法規制や徳島県条例その他の遵守
- ⑥ 環境配慮型の設計
- ⑦会社周辺の道路・河川の清掃活動の推進
- ⑧環境方針を全従業員に周知徹底し、環境活動レポートにより公表する

制定日: 平成23年2月1日

改定日:

代表取締役一族田足古

## 環境目標

#### 1) 単年度目標

項目	単位	基準年	目標 H23.6 ~ H24.5	
	半世	H21.6 ~ H22.5		
CO2 排出量	Kg-CO <sub>2</sub> / 年	113,252	112,500	
電力使用量	MJ / 年	1,767,965	1,757,000	
燃料	MJ / 年	675,284	671,200	
上水使用量	m³ / 年	1,420	1,410	
廃棄物排出量	t / 年	11.4	11.2	
グリーン購入量	田品	1	3	
事務用紙使用量	t / 年	4.4	4.2	
環境配慮型の設計	件/年	1	5	
地域貢献	回/年	3	3	

<sup>※</sup> 削減率は、毎年0.3% とした。

#### 2) 中長期目標(3~5年先)

項目	単位	H21.6 ~ H22.5	H22.6 ~ H23.5	H23.6 ~ H24.5	H24.6 ~ H25.5	H25.6 ~ H26.5
<b>項口</b>	半世	基準年	目標	目標	目標	目標
CO2 排出量	Kg-CO <sub>2</sub> / 年	113,252	112,900	112,500	112,000	111,500
電力使用量	MJ / 年	1,767,965	1,762,000	1,757,000	1,752,000	1,747,000
燃料	MJ / 年	675,284	673,200	671,200	669,200	667,200
上水使用量	m³/年	1,420	1,415	1,410	1,405	1,400
廃棄物排出量	t / 年	11.4	11.3	11.2	11.1	11.0
グリーン購入量	品目	1	2	3	4	5
事務用紙使用量	t / 年	4.4	4.3	4.2	4.1	4.0
環境配慮型の設計	件/年	1	4	5	6	7
地域貢献	回/年	3	3	3	3	3

<sup>※</sup> 削減率は、毎年0.3% とした。

<sup>※</sup> 電力使用量 排出係数は、0.378Kg-CO2/Kwh とした。

<sup>※</sup> 電力使用量 排出係数は、0.378Kg-CO2/Kwh とした。

# 環境目標の実績

# 1) 本年度実績

		基準年	23:		
項目	単位		目標	実績	達成率 %
		H21.6 ~ H22.5	H23.6 ~ H24.5	H23.6 ~ H24.5	
CO2 排出量	Kg-CO <sub>2</sub> /年	113,252	112,500	126,565	89%
電力使用量	MJ / 年	1,767,965	1,757,000	1,836,539	96%
燃料	MJ / 年	675,284	671,200	833,751	81%
上水使用量	m³ / 年	1,420	1,410	1,367	103%
廃棄物排出量	t / 年	11.4	11.2	10.9	103%
グリーン購入量	田品	1	3	4	133%
事務用紙使用量	t / 年	4.4	4.2	4.80	88%
環境配慮型の設計	件/年	1	5	5	100%
地域貢献	回/年	3	3	3	100%

電力使用量 排出係数は、0.378Kg-CO2/Kwh とした。

# 環境活動計画の取組結果とその評価

期間 : 平成23年6月 ~ 平成24年5月

項	目	活動内容	担当者	取組結果	評価	評価 ・ 指示
		エコドライブの励行	部内安全運転管理者	アイドリングストップ・タイヤの空気圧・不要な荷物を積まない等を行った	0	アイドリングストップは徹底できておら ず、周知を強化する
	燃料使用量 削減	適正な車両整備	総務課	3ヶ月に一度の定期点検・定期的なオイル交換・月に一度の洗車を行った		計画どおり実施されている。
CO2排出量		エアコンの温度設定(冷房28℃ 暖房20℃)	LE委員	エアコンの温度設定をこまめに調節した		デマンド監視が効果的であった
削減		不要時の消灯	LE委員	使用していない部屋の消灯・昼休みの消灯を実施した		良くできており習慣化している
	電力使用量 削減	照明機器・エアコン・窓の清掃	火元責任者	年末に実施	0	継続する
		LED照明機器へ順次取り替え	総務課	故障した照明器具はその都度LED照明に取り替えた	0	継続する
用水使用量削減		手洗い・洗い物時の日常的節水の励行	LE委員	適正化の指導	0	継続する
(排水量削減)						
		分別ボックスの設置	LE委員			
廃棄物削減		裏紙使用	LE委員	コピーの裏紙使用・メモ帳に使用した	0	Nアッププリントも活用すること
グリーン購入		エコマーク商品の積極的購入	LE委員		0	リスト作成のこと
フリーノ無人						
車数田糾庙田昌	411年	社内LAN、データベース等の利用による文書の電子化	LE委員		0	ワークフローを導入し、電子化を推進のこと
事務用紙使用量削減		裏紙使用				
環境配慮型の技	—— <u>————</u> 術坦家	環境配慮型の設計	部門長		0	継続する
	們 1 使未					
地域貢献(清掃)	千重九)	各部で、3回/年 実施する	部門長		0	継続する
地线具肌(肩胛/	□ <b>3</b> /J /					

#### 次年度の取組内容

期間 : 平成24年6月 ~ 平成25年5月

項	目	活動内容	担当者	取組内容	評価	見直し
		エコドライブの励行	部内安全運転管理者	アイドリングストップ・タイヤの空気圧・不要な荷物を積まない等を行う		
	燃料使用量 削減	適正な車両整備	総務課	3ヶ月に一度の定期点検・定期的なオイル交換・月に一度の洗車を行う		
CO2排出量		エアコンの温度設定(冷房28℃ 暖房20℃)	LE委員	エアコンの温度設定をこまめに調節する		
削減	<b>高上</b> 井四目	屋上散水(夏期)によるデマンド管理	総務課	屋上の散水により社屋内部の温度上昇を抑える。		
	電力使用量 削減	不要時の消灯	LE委員	使用していない部屋の消灯・昼休みの消灯を実施する		
		照明機器・エアコン・窓の清掃	火元責任者	年末に実施		
用水使用量削減		手洗い・洗い物時の日常的節水の励行	LE委員	適正化の指導		
(排水量削減)						
		分別ボックスの設置	LE委員			
廃棄物削減		裏紙使用	LE委員	コピーの裏紙使用・メモ帳に使用する		
グリーン購入		エコマーク商品の積極的購入	LE委員			
事務用紙使用量	削減	社内LAN、データベース等の利用による文書の電子化	LE委員			
		裏紙使用	<u>f</u>			
環境配慮型の設	<u> </u>	環境配慮型の設計	部門長	設計業務の中で環境配慮型の工法を提案していく		
地域貢献(清掃)	<b>舌動</b> )		部門長			
		徳島協働の森づくり事業への参加	総務課	カーボンオフセット		

## 環境関連法規制等の遵守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次のとおりである。

適用される法規制	適用される施設等
環境基本法	事務所
グリーン購入法	事務所
地球温暖化対策の推進に関する法律	事務所
環境配慮事業促進法	事務所
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	事務所
特定家庭用機器再商品化法	事務所
フロン回収破壊法	事務所
净化槽法	事務所
徳島県地球温暖化対策推進条例	事務所
徳島県生活環境保全条例	事務所
消防法	事務所

環境関連法規制等の遵守状況の定期評価の結果、環境関連法規制等の逸脱はありませんでした。 また、過去3年間にわたって違反や訴訟もありませんでした。

# 代表者による全体の評価と見直し

項目	評価・見直し	担当者	期限	見直し結果
	【マネジメントシステムの各要素】 マネジメントシステムに従って各項目を理解し、継続的改善を図ること。	管理責任者 杉山孝一	H24.9.末	【マネジメントシステムの各要素】 全社員を対象とした説明会を開催すること。
環境パフォーマンス 評価	【環境方針】 環境方針は全社員が内容を理解して活動している。 【目標】 業務量の増加により、燃料及び事務用紙の使用量が増加したためCO2 排出量目標は達成できなかった。 その中で電力使用量が前年より減少したことは評価できる。			【環境方針】 環境方針に従って行動すること。 【目標・環境活動計画】 環境活動計画を十分に熟知し、これからも 目標を達成すること。

## デマンド装置の設置





各種 使用量削減のための表示



調子の悪い照明器具は順次LEDに取り替え





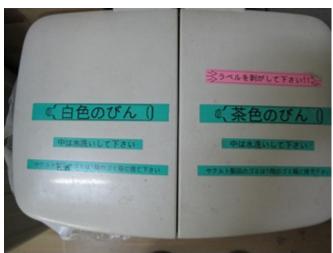


# 各種 資源の再利用・分別に関する表示

















# ボランティア活動

「ボランティア・サポート・プログラム徳島」 (徳島市川内町平石夷野~徳島市川内町加賀須野)



「Adopt program 吉野川」 (応神大橋から下流へ600mの区間)



北島町土木施設アドプトプログラム



## 避難誘導訓練



